

第10回

リハビリテーション勉強会

2月26日（木）に開催されました第10回リハビリテーション勉強会では、CYBERDYNE株式会社の西野聖仁先生を講師にお招きし、「単関節HALの導入に向けて」をテーマに、患者さんへの適応や治療効果に関するご講義、また実機を用いたデモンストレーションを交えながらの指導をしていただきました。

これまで当院では腰HALを使用してきましたが、このたび新たに単関節HALを導入する運びとなりました。私は今回の研修会に先立ち、安全使用講習を受講し、機器の仕組みや適応・禁忌、装着方法について実機に触れながら学んだ状態で臨むことができました。

当日の講義や実践では、単関節HALを使用することで、低負荷かつ高頻度での刺激を与えられること、即時的な効果も得られやすいことや、患者さんへ視覚的に運動フィードバックを提供できることが示されていました。

これらは、リハビリテーションに単関節HALを取り入れることで、臨床における質の向上につながると思います。受講したスタッフもその有用性を実感し、機器の使用方法を習得しようと前向きな姿勢で学ぶことができました。

今回の研修を通して、単関節HALへの理解が深まり、また実践を重ねることの大切さを改めて認識しました。今後は繰り返し操作練習を行い、安全性を最優先にしながら、患者さんにとって最適な支援が提供できるよう技術の向上に努めていきたいと考えています。

リハビリテーション部 課長補佐 永田元喜



◀ リハビリテーション部 インスタグラムはコチラ

